



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 青森銀行

コード番号 8342 URL <http://www.a-bank.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 浜谷 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 出町 文孝

TEL 017-777-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月5日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,531	△1.7	2,137	0.1	1,467	11.1
25年3月期第1四半期	12,755	△11.4	2,133	△28.7	1,320	△17.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △3.065百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 2,647百万円 (△18.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7.20	7.19
25年3月期第1四半期	6.38	6.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,585,754	101,173	3.6
25年3月期	2,543,003	104,814	3.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 94,026百万円 25年3月期 97,856百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,100	△5.0	3,000	△25.4	1,800	△20.8	8.84
通期	48,200	△4.5	6,800	△16.2	3,700	△14.0	18.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	207,121,615 株	25年3月期	207,121,615 株
26年3月期1Q	3,384,597 株	25年3月期	4,219,286 株
26年3月期1Q	203,618,629 株	25年3月期1Q	206,753,394 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成25年4月1日～平成25年6月30日)の経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益は、貸出金利息の減少等により、前年同期比2億24百万円減収の125億31百万円となりました。また経常費用は、有価証券関係損失の減少等により、前年同期比2億27百万円減少の103億94百万円となりました。

この結果、経常利益は前年比4百万円増益の21億37百万円となり、四半期純利益についても、税金費用の減少等により、前年同期比1億47百万円増益の14億67百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における財政状態につきまして、総資産は前連結会計年度末比427億円増加し2兆5,857億円、純資産は前連結会計年度末比36億円減少し1,011億円となりました。

譲渡性預金を含めた総預金は、個人預金及び公金預金の増加等により前連結会計年度末比565億円増加し2兆3,816億円となりました。

貸出金は、一般法人向け貸出の減少等により、前連結会計年度末比49億円減少し1兆4,620億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比941億円増加し9,399億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	121,110	57,738
コールローン及び買入手形	50,000	67,887
買入金銭債権	1,262	1,378
商品有価証券	263	292
有価証券	845,723	939,900
貸出金	1,467,055	1,462,058
外国為替	951	919
リース債権及びリース投資資産	11,166	10,945
その他資産	21,397	21,005
有形固定資産	21,655	21,626
無形固定資産	1,436	1,429
繰延税金資産	—	597
支払承諾見返	16,208	15,567
貸倒引当金	△15,226	△15,590
資産の部合計	2,543,003	2,585,754
負債の部		
預金	2,188,910	2,193,431
譲渡性預金	136,190	188,260
コールマネー及び売渡手形	2,539	4,929
借入金	76,439	65,121
外国為替	4	5
その他負債	9,890	11,531
賞与引当金	647	6
役員賞与引当金	14	8
退職給付引当金	3,062	3,065
役員退職慰労引当金	11	8
睡眠預金払戻損失引当金	353	353
繰延税金負債	1,671	53
再評価に係る繰延税金負債	2,245	2,238
支払承諾	16,208	15,567
負債の部合計	2,438,188	2,484,580
純資産の部		
資本金	19,562	19,562
資本剰余金	12,916	12,916
利益剰余金	46,681	47,537
自己株式	△1,017	△969
株主資本合計	78,143	79,047
その他有価証券評価差額金	17,280	12,555
繰延ヘッジ損益	△77	△74
土地再評価差額金	2,511	2,497
その他の包括利益累計額合計	19,713	14,979
新株予約権	74	83
少数株主持分	6,882	7,063
純資産の部合計	104,814	101,173
負債及び純資産の部合計	2,543,003	2,585,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	12,755	12,531
資金運用収益	8,326	7,970
(うち貸出金利息)	5,936	5,579
(うち有価証券利息配当金)	2,341	2,359
役務取引等収益	1,310	1,378
その他業務収益	307	73
その他経常収益	2,811	3,109
経常費用	10,621	10,394
資金調達費用	607	613
(うち預金利息)	470	481
役務取引等費用	536	547
その他業務費用	1	1
営業経費	5,936	6,062
その他経常費用	3,539	3,169
経常利益	2,133	2,137
特別利益	—	6
固定資産処分益	—	6
特別損失	61	11
固定資産処分損	59	1
減損損失	2	10
税金等調整前四半期純利益	2,071	2,132
法人税、住民税及び事業税	95	145
法人税等調整額	436	352
法人税等合計	532	498
少数株主損益調整前四半期純利益	1,539	1,634
少数株主利益	219	167
四半期純利益	1,320	1,467

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,539	1,634
その他の包括利益	1,108	△4,700
その他有価証券評価差額金	1,101	△4,703
繰延ヘッジ損益	7	3
四半期包括利益	2,647	△3,065
親会社株主に係る四半期包括利益	2,427	△3,254
少数株主に係る四半期包括利益	220	188

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の平成26年3月期第1四半期決算の概要は以下のとおりであります。

(1) 損益の状況 (単体)

◎コア業務純益は、役務取引等利益が増加したものの、貸出金利息の減少を主因として資金利益が減少したこと等から、前年同期比△411百万円減益の2,104百万円(第2四半期予想比53.9%)となりました。
 ◎経常利益は、株式等関係損益の増加等により、前年同期比70百万円増益の1,890百万円(第2四半期予想比70.0%)、また四半期純利益についても、前年同期比107百万円増益の1,452百万円(同80.6%)となりました。

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (A)	平成25年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (B)	前年 同四半期比 (A)-(B)	平成26年3月期 第2四半期 予想値
経常収益	9,961	10,137	△ 176	18,900
業務粗利益	8,198	8,736	△ 538	
(除く国債等債券損益)(コア業務粗利益)	8,137	8,438	△ 301	
資金利益	7,383	7,745	△ 362	
役務取引等利益	742	685	57	
その他業務利益	72	305	△ 233	
(うち国債等債券損益)	60	297	△ 237	
経 費(除く臨時処理分)	6,033	5,923	110	
人件費	3,201	3,157	44	
物件費	2,506	2,457	49	
税金	325	308	17	
コア業務純益	2,104	2,515	△ 411	3,900
一般貸倒引当金繰入額 I	191	4	187	
業務純益	1,973	2,809	△ 836	
臨時損益	△ 82	△ 989	907	
うち株式等関係損益	261	△ 535	796	
うち不良債権処理額 II	242	287	△ 45	
(与信費用 I + II)	434	291	143	
経常利益	1,890	1,820	70	2,700
特別損益	△ 4	△ 15	11	
うち減損損失	10	2	8	
税引前四半期純利益	1,885	1,804	81	
法人税等	432	459	△ 27	
四半期純利益	1,452	1,345	107	1,800

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権 (単体)

◎金融再生法ベースの開示債権額は、25年3月末比△1億円減少して366億円となりました。

	平成25年6月末		平成25年3月末
		平成25年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	65	2	63
危険債権	252	△1	253
要管理債権	50	△1	51
小計 (A)	366	△1	367
正常債権	14,587	△63	14,650
合計 (B)	14,953	△64	15,017
開示債権比率 (A) / (B)	2.44%	0.00%	2.44%

(注) 1. 記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。
 2. 上記計数は、部分直接償却相当額を直接減額した後の残高を記載しております。

(3) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

◎その他有価証券の評価差額は、25年3月末比△73億円減少して192億円の評価益となりました。

	平成25年6月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
その他有価証券	9,245	192	212	20	8,293	265	282	17
株式	191	16	27	10	189	7	21	14
債券	8,398	156	162	5	7,489	235	236	0
その他	654	18	23	4	614	21	24	2

(注) 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

	平成25年6月末				平成25年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損			益	損
満期保有目的の債券	132	1	1	0	142	1	2	0

(4) 自己資本比率 (国内基準)

◎平成25年9月末の連結自己資本比率は、第2四半期決算の業績予想を踏まえ12.8%程度を予想しております。また、連結Tier I比率は10.7%程度を予想しております。

	平成25年9月末(予想値)	(参考) 平成25年3月末(実績)
連結自己資本比率	12.8%程度	12.69%
連結Tier I比率	10.7%程度	10.63%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(5) 預金、貸出金等の残高 (単体)

◎預金等残高は、個人預金や公金預金の増加等により、前年同月比555億円(+2.3%)増加し、2兆3,882億円となりました。また預り資産残高は、投資信託や個人年金保険等が順調に推移しており、前年同月比289億円(+13.9%)増加の2,363億円となりました。
◎貸出金残高は、主に公共向け貸出が増加したことから、前年同月比587億円(+4.1%)増加し、1兆4,691億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)	
	平成25年6月末	前年同月比	平成25年3月末	平成24年6月末
預金等(未残)	23,882	555	23,320	23,327
うち個人預金	15,991	210	15,669	15,781
うち公金預金	3,289	205	2,947	3,084
貸出金(未残)	14,691	587	14,740	14,104
一般貸出	6,790	49	6,883	6,741
個人ローン	3,160	14	3,155	3,146
公共貸出	4,740	524	4,702	4,215

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

② 預り資産の残高

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)	
	平成25年6月末	前年同月比	平成25年3月末	平成24年6月末
投資信託	727	131	754	596
公共債	531	△168	547	699
個人年金保険等	1,103	325	1,057	778
合計	2,363	289	2,359	2,074

以上